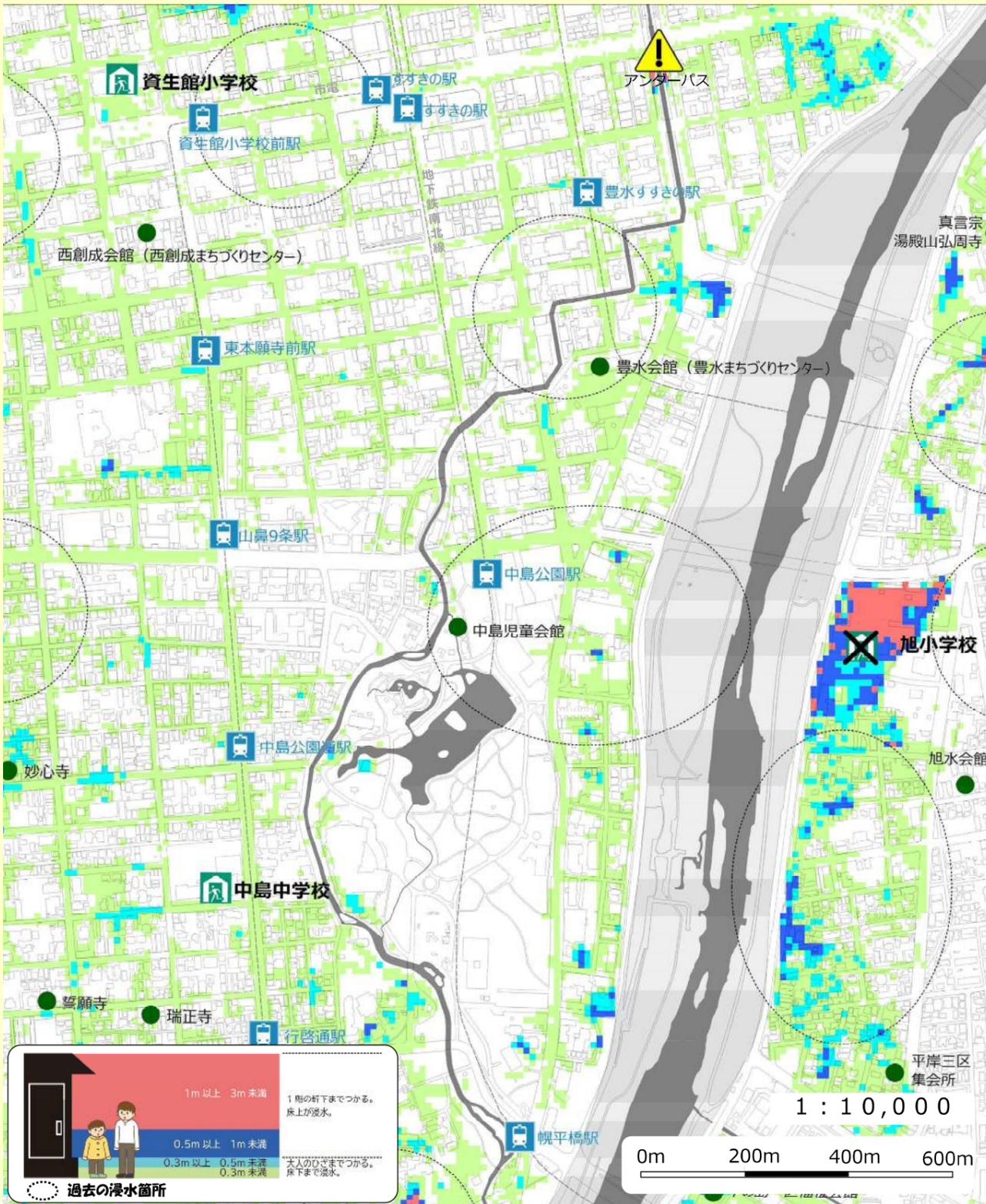


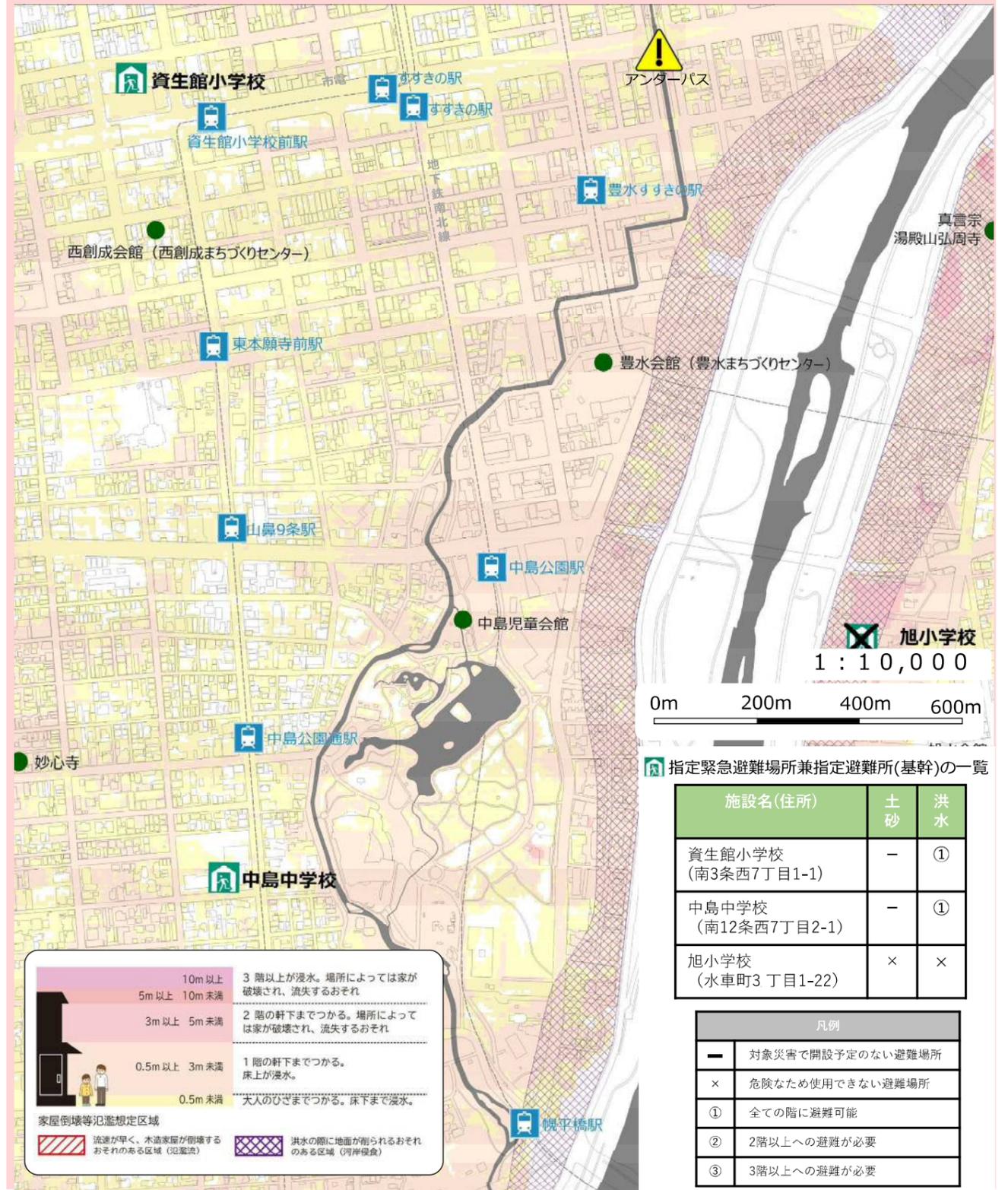
内水氾濫避難地図

▶ 下水道で雨を排水しきれず発生する浸水を想定



洪水避難地図

▶ 川が氾濫することで発生する浸水を想定



指定緊急避難場所兼指定避難所(基幹)の一覧

施設名(住所)	土砂	洪水
資生館小学校 (南3条西7丁目1-1)	-	①
中島中学校 (南12条西7丁目2-1)	-	①
旭小学校 (水車町3丁目1-22)	×	×

凡例	
-	対象災害で開設予定のない避難場所
×	危険なため使用できない避難場所
①	全ての階に避難可能
②	2階以上への避難が必要
③	3階以上への避難が必要

指定緊急避難場所兼指定避難所(基幹)	指定避難所(地域)
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 災害から身を守るために緊急に避難する場所です。災害の種類ごとに指定しています。 ▶ 災害の危険性がなくなるまで一定期間滞在などする指定避難所(基幹)を兼ねています。 ▶ ☒は洪水・土砂災害時に使用できません。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 指定避難所(基幹)を補完する施設であり、状況に応じて開設されます。

避難地図の使い方

- ① 自宅 などの位置を確認し、○をつけましょう。
- ② 最寄りの指定緊急避難場所 ☒を確認し、○をつけましょう。
- ▶ 避難場所の位置は、避難地図でご確認ください。
- ③ 避難経路をいくつか設定しよう。

避難経路の設定のポイント

- ▶ できるだけ川や崖の近くは避難経路にしないようにしましょう。
- ▶ 川から離れていても内水氾濫により、浸水する可能性があります。内水氾濫避難地図(左側地図)を見て、できるだけ浸水が想定されない経路を設定しましょう。

避難の方法を事前に確認

自宅付近の危険度を避難地図で確認しましょう。安全な場所にいる方は、避難場所へ行く必要はありません。

▶ **自宅が安全な場合は在宅避難**
次の3つを満たす場合は在宅避難を検討してください。

- ① 浸水の深さより居室が高い。
- ② 家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流 河岸侵食)に入っていない。
- ③ 土砂災害警戒区域()に入っていない。

● 最低3日分の食料品・飲料水やランタン、乾電池などの備蓄品を用意しましょう。

▶ **安全な地域の親戚・知人宅へ避難**
緊急時に避難してよいか事前に相談しておきましょう。安全な地域に住んでいる方は、受け入れの検討をお願いします。

▶ **安全が確保できないときは指定緊急避難場所へ避難**
危険な地域にいて難を逃れる手段がない方は、ためらわずに指定緊急避難場所 ☒へ避難してください。